

教育相談だより 6月号

平成29年度 郡山商業高校 生徒指導部教育相談係

部活動や学校生活で活躍されているみなさん、日々の忙しさに追われていませんか。今月号は「正しく理解する」というテーマでお届けいたします。ほっと一息いれて、読んでみませんか。

○ある女子高校生の話



次の悩み相談を読んで、①～⑳の中から確実に推測できるものを選び、○をつけよう！いくつでもOKです。

高校3年。女子。

私の家は地方の県庁所在地にあり、6人家族です。高校は1年から進学クラスでした。英語が得意で、2年で英検2級を取得しました。バレーボール部にも所属し、勉強と両立してきました。両親も期待してくれていて、下に二人の弟がいるから地元の国公立大学に行ってくれたら助かると言っていました。3年になって、模擬試験の結果は下降気味で、特に数学はいくら勉強してもなかなか伸びません。希望していた大学の判定も厳しい結果です。そんな中、部活動は順調で、勢いに乗って勝ち進み、創部以来初めて全国大会に出場することになり、6月で引退する予定でしたが、8月上旬まで続けることになりました。部活動が終わったらすぐに受験に切り替えようと思っていたのですが、それまでの疲れが出たのか、なかなか勉強に集中できず、予定の半分も出来ないまま夏休みが終わってしまいました。2学期に入って文化祭の練習に一生懸命取り組んでいるうちに時間が過ぎていました。家では共働きの両親の仕事が忙しくなり、今まで家事をしてくれていた祖母に初期の認知症状が出たり、小学校5年生の弟が問題を起こしたり、落ち着いて勉強できません。イライラして親に当たり散らすことが多くなりました。母は気遣って夜食を持ってきてくれたりしましたが、父とはよく口喧嘩をしました。夜、友達にメールをしましたが、返信の回数が減ってきました。クラスでは進路が決まっていく人が増え、自分は取り残されていると落ち込んできました。今では大学で何を勉強したいのかもわからなくなってきました。学校では遅刻が多くなり、授業中居眠りをすることもあります。もうすぐ三者面談、私はどうしたらいいのでしょうか。



- ① 彼女は長女である。
- ② 彼女の家族は核家族である。
- ③ 彼女は高2まで順調に学校や家庭で生活を送ってきた。
- ④ 彼女は文系の国公立大学への進学を希望している。
- ⑤ 彼女はクラブのレギュラー選手だ。
- ⑥ 彼女の家は経済的に苦しいので、地元の国公立大学しか進学できない。
- ⑦ 彼女は数学が苦手である。
- ⑧ 彼女が3年位になって成績が落ちたのは部活動のせいである。
- ⑨ 彼女はクラス活動にも熱心である。
- ⑩ 彼女には家事の負担が重くなっている。
- ⑪ 彼女は家に自分だけの勉強部屋がない。
- ⑫ 弟の問題は家族の変化が原因である。
- ⑬ 彼女は親の過度の期待を負担に感じている。
- ⑭ 母親は彼女の気持ちを理解している。
- ⑮ 彼女は友人関係で悩んでいる。
- ⑯ 彼女と担任の関係は悪い。
- ⑰ 彼女と親の進路希望は一致していない。
- ⑱ 彼女は進路変更を考えている。
- ⑲ 彼女は生活のリズムが崩れている。
- ⑳ 彼女は心の病にかかっている。

○正しく理解するために…事実・感情・願望



人の話は、「事実」「感情」「願望」の3種類の要素に分けることができます。

事実：実際にあった出来事。互いに同じ事実を基にして話をするが、見る人や見る面によって変わることがある。

感情：ある事実から沸き起こる気持ち。相手が最も言いたいことが多い。

願望：これからの希望。最初に出てくる願望が本当の願望であるとは限らない。じっくり聴くことが大切。

この事例で確実に推測できるものは①③⑦⑯だけです。他はどこかに予断や偏見が入っています。

正解以外につけた○印の数が多いほど、日常生活でも思い込みやゆがんだ解釈など、他人を誤解している可能性が高くなります。

- ① ○
- ② × 祖母が同居しています。
- ③ ○ 断定はできないが、かなり確実に順調とみなしていい。
- ④ × 英語が得意で数学が苦手というだけで、文系希望とは限らない。
- ⑤ × レギュラーとは限らないし、マネージャーである可能性もあり。
- ⑥ × 裕福ではないが、経済的にこまっているとは限らない。
- ⑦ ○ 数学はいくら勉強しても伸びないのだから、苦手である。
- ⑧ × 引退が伸びたりはしているが、これが原因とは限らない。
- ⑨ × 受験勉強から逃げているとも考えられる。
- ⑩ × 彼女が祖母の代わりに家事をしているかはわからない。
- ⑪ × 勉強ができないのがこのせいかわからない。
- ⑫ × それだけとは限らない。
- ⑬ × 「過度」かどうかはわからず、負担に感じているかもわからない。
- ⑭ × 彼女の気持ちを理解しているかはわからない。
- ⑮ × メールの減少=友人関係のトラブルとは考えにくい。
- ⑯ × 担任との関係は一切話に出てきていない。
- ⑰ × 一致するかどうか以前の問題で、そもそも進路について相談していない。
- ⑱ × 一時的な混乱で、進路変更まで考えているわけではない。
- ⑲ ○ 遅刻や居眠りは、生活のリズムの乱れが原因の一つ。
- ⑳ × 受験生が必ず通る過程であり、心の病とは言えない。

(出典：学事出版社 「コミュニケーションスキルが身につくレクチャー&ワークシート」西村宣幸 著より)

○6月のSC来校日



6月 5日(月) 14:00~18:00
6月 12日(月) 14:00~18:00
6月 19日(月) 12:15~16:15
6月 26日(月) 14:00~18:00

【今月のことば】

いつチャンスがきてもいいように、自分を磨き続けているか
大地康雄
(俳優・和製ジャック・ニコルソン)

